

平成27年度 地域づくりコーディネーター事業採択団体一覧表

番号	団体名	事業名称	事業目的(一部抜粋)	年度末における期待成果(一部抜粋)	主な対象者	事業内容(一部抜粋)
1	一般社団法人 BIG UP石巻	釜・大街道地区における包括的な 地域づくりモデル事業	震災の影響により急激な過疎化が進み町内会機能が低下しているなかで、住民が主体となって地域づくりを実践する体制を構築することを目指す。	1 住民が集まる場が機能していること。 2 地域の情報が広く周知されていること。 3 地域づくりのための話し合いが機能し、具体的な取り組みが幅広い関係者と連携して実践されていること。	下釜第一・第二・第三・下大第一・ 第二・上大第二・三軒屋・三軒屋 東町内会、本草園隣和会	1 住民および関係者の連携強化・自立的な地域づくり活動支援・地域づくりのための対話の場の企画運営・釜・大街道支援者連絡会の主催・コミュニティスペースの運営や行事を通した集まる機会の創出・地域内情報誌「ゆくゆく輪」の発行 2 防災活動支援・自主防災組織の活性化またはは立ち上げの支援 3 子ども支援・えんじえるハウスを中心とした子どもの居場所/遊び場づくり 4 地域の景観改善支援・植栽活動
2	一般社団法人 キャンパス東北	助け合い共に育む、共生サポート 事業	地域を共に考え住民同士のつながりを育み、世代を超えて支え合う街を作ることを推進する。住民がまちづくりの主役として取り組む地域を目指す。 1 地域住民の繋がりが(既存住民と新規住民)強化。新しい住民同士の交流の輪づくり。 2 支援団体との連携強化	1、復興公営住宅や既存の在宅が混在する地域 (1) 既存地域に住む区長、役員、住民にヒアリングを通し、住民の自主性へ繋げ、地域への意識改革につなげる。 (2) 復興公営住宅集会所を住民が自主的に行う事で新旧住民の交流が始まり、顔が見える関係性が生まれる。 (3) お祭りなどを通して、高齢者から子どもまで世代を越えた交流のきっかけが生まれ、生きがいを孤立化を防ぐことができる。 (4) 老人クラブ立ち上げにより、地域住民による自主活動が活発になる。高齢者の社会的孤立化を防ぐことが出来る。 (5) 被災地の復興に對し子どもたちが地域の一員として関わる事で将来的に息の長い支援が行える 2、防災集団移転団地及び復興公営住宅などが、新しく出来る地域 (1) 地域での交流やイベントを開催することで、子どもからお年寄りまでものが分けて交流できる、顔が見える関係性が生まれるきっかけとなる。	栄田1、2区、東黄金浜、南黄金浜、浜松町、新渡波	1、復興公営住宅や既存の在宅が混在する地域 (1) 栄田1、2区 ア、栄田復興公営住宅集会所の活用、運営サポート、栄田老人クラブ活動サポート。 イ、栄田復興公営住宅入居者と既存の住民との交流イベント企画サポート。 (2) 盆踊り、お祭り、準備サポート ア、地域へ関わりを持つことの大切さを住民同士共に体験できるよう役割分担を促す。会議サポート等。 イ、子育てしたくなる街づくり協議会発足の代表者とコーディネーターを務める支援団体のサポート。 (3) 地域住民協働MAP作成 ア、住民同士が地域を創ることを一緒に考える機会の場づくりをする。 (4) 東黄金浜、南黄金浜、浜松町 ア、既存住民と復興公営住宅入居者間の懇親会。住民同士の交流する輪づくり推進。 2、新渡波 (1) 既存住民が求めている、新しく入居される住民とのつながりのサポートに入る。
3	上釜を愛する会 設立準備委員会	上釜地区における住民主体の地域 づくりサポート事業	1 上釜地区において、町内会をはじめ多様な関係者と連携しながら、地域づくりを実践する。 2 上釜地区を離れて生活をしている元住民も巻き込む。 3 本事業期間終了後も住民が中心となって地域づくり活動が継続すること。	1 恒常的に住民が集まる場所が機能していること。 2 地域の情報が広く周知され、活用されていること。 3 地域づくりのための話し合いが機能し、具体的な取り組みが幅広い関係者と連携して実施されていること。 4 地域のことを自分ごととして考え、行動できる多様な担い手が存在すること。	1 上釜地区住民 2 元上釜地区住民	1 スローガン「共に支え合えるまち」の実現のための取り組み 集まる機会や住民主体の地域づくりについての話し合いの機会の設定およびファンシ ーション 2 スローガン「災害に強いまち」の実現のための取り組み ① 上釜自主防災会としての活動のサポート ② 先進事例や各種補助制度等の情報提供 ③ 「地区防災計画モデル事業」の応募サポート 3 スローガン「緑のあるまち」の実現のための取り組み ① プランターの維持管理サポート ② 公園や空き地の整備活動サポート 4 子どもを軸としたコミュニティづくり 子どもと大人が交流しともに学び合える機会の創出 5 地域情報の発信 釜・大街道の地域情報誌の発行ならびに配布 6 住民組織等の運営サポート ① 町内会等の運営サポート ② 解決困難な課題に対するサポート
4	石巻仮設住宅 自治連合推進会	石巻被災市民による新蛇田復興公 営住宅におけるコミュニティ融和形 成コーディネート事業	1 復興公営住宅新規住民が無理なく参加できる住民同士の顔合わせの機会や交流の場づくりを行う。 2 当該既存地域住民と復興公営住宅新規住民の交流を図る。	地域住民との交流を通じた『顔の見える』町づくり・地域づくりを達成	新蛇田地区復興公営住宅及び周 辺の行政区住民	1 新蛇田地区復興住宅入居住民の交流事業 ① 『おらほのラジオ体操』をツールとした朝の健康体操の推進 ② 地域住民交流会の企画実施 ③ 地域住民交流勉強会の企画実施 2 集会所利用促進のためのサポート事業 ① 集会所運営(準備)委員会の設置・運営をサポート ② 既存町内会と復興公営住宅住民合同によるサークルの形成・運営サポート
5	WE ARE ONE 北上	北上地域 新古里づくり事業Ⅱ	1 北上地区内の集落単位自治組織の連携を図り、自治組織の機能のあり方について考える。 2 環境省事業のフィールドミュージアム施設内に物産ブース開設の計画を受け、“ひと・まち・しごと”とつながるあり方を策定する。	1 集落単位でのワークショップ等へ発展するきっかけとなる。 2 行政による計画への住民参画、そして、どのように“人、まち、しごと”につなげていくかを考え、住民と行政の協働を促す。	北上地区住民	1 集落自治の機能について住民ヒアリング及び住民ワークショップ・調査報告会 2 食についてのアンケート、聞き取り調査
6	NPO法人 ばんぶさんふれあい会	湊地区復興住宅入居者と周辺地 域住民による住民主体型コミュニ ティ形成コーディネート事業	湊地区の復興住宅入居予定者及び周辺地域の住民を対象に、新たな地域コミュニティ形成のための相互活動の担い手の掘り起こしと育成、組織化を図り、担い手主導による交流イベントなどにより住民間の「顔の見える関係」の構築を進める。	1 住民主体によるコミュニティ形成活動の担い手を掘り起こし、育成。 2 担い手の組織化を図り、コミュニティ形成活動の企画立案と試行。 3 復興住宅入居予定者並びに周辺地域住民の「顔の見える関係」の構築。	湊町1丁目に住居する地域住民 及び湊地区復興住宅入居予定者	1 地域住民主体の互助活動に向けた意識啓発セミナー 2 互助活動の具体的な企画・運営手法に関する実践講座 3 2の受講者による交流事業の実践
7	一般社団法人 ISHINOMAKI2.0	簡場復興公営住宅周辺における衰 退したコミュニティの再構築事業	簡場復興公営住宅周辺のコミュニティを再構築し、 連携のとれる町内会活動の実施。	住民の意識改革や地域の再認識を行い、近隣地域同士の連携のとれる町内会活動の契機となる。	簡場復興公営住宅周辺に居 住する住民、近隣企業、各種近隣 団体	地域の把握や関心度、課題意識を高める目的で簡場復興公営住宅周辺を対象にしたキーパーソンへのヒアリング、建物、商店や企業、空き地、空き家などの調査を行い、そのデータを集計し課題を把握して、連携のとれる町内会活動や地域を自治することへの機運を高める為に働きかける。